

第8期せつと高齢者かがやきプラン

令和3年度以降の進捗管理について

○令和3年度（※）から、市の各課で策定している計画の進捗管理について、行政経営戦略基本計画の共通フォーマットを用いて行うことになりました。

※令和3年度に実施した事業について、令和4年度に進捗管理を行う際からとなります。

○課毎（計画毎）に実施していた進捗管理は、共通フォーマットに吸收されます。

○具体的な記載について、行政経営戦略基本計画の所管課である政策推進課と計画担当課で調整中ですが、4ページ以降に参考イメージを掲載しています。

○進捗管理は、市全体の共通スケジュールで行うため、
毎年9月～10月頃に確定となります。

※当審議会の委員の皆様には、確定後の直近の審議会でお示します。

行政経営戦略基本計画における施策ページの構成について

③分野計画

京津市 Settsu City

**④施策の展開
(大項目)**

暮らしにやさしく笑顔があふれるまち 誰もが安心していきいきと暮らすことができるまちにします

①分野

②施策名

**⑤施策の展開
(中項目)**

⑥指標

高齢福祉

福祉 7-2

現状と課題

高齢者数は増加傾向
令和2年9月末の高齢者数は
22299人、高齢化率は25.7%で
あり、日本全体の高齢化率28.4%と比較すると低いものの、4人に1人は高齢者とい
う状況となっています。今後、高齢化率はさらに上昇し、要介護認定者についても同様の傾向となり、介護サービスの利用が増加することが想定されます。

早期相談・早期支援へ
高齢者の増加に伴い、支援を必要とする高齢者や家族の増加が見込まれます。支援を必要とする高齢者や家族が、早期に関係機関に相談し支援が受けられる体制が求められます。

ムを深化・推進していく必要があります。また、加齢に伴う心身の虚弱化を防ぐため、市民の一人ひとりが介護予防に取り組めるよう、より一層の機会の充実が必要となります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
SDGs

| 重要業績評価指標 | 基準値(令和元年度) | 目標値(令和7年度) |
|-------------------------------------|------------|------------|
| 要介護認定率 | 18.4% | 21.0%以下 |
| 「生きがいがある」と回答した高齢者の割合 | 50.9% | 55.0%以上 |
| 「京津市は高齢者にとって暮らしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合 | 46.4% | 50.0% |

黒丸の数字は、4ページとの連動箇所です。

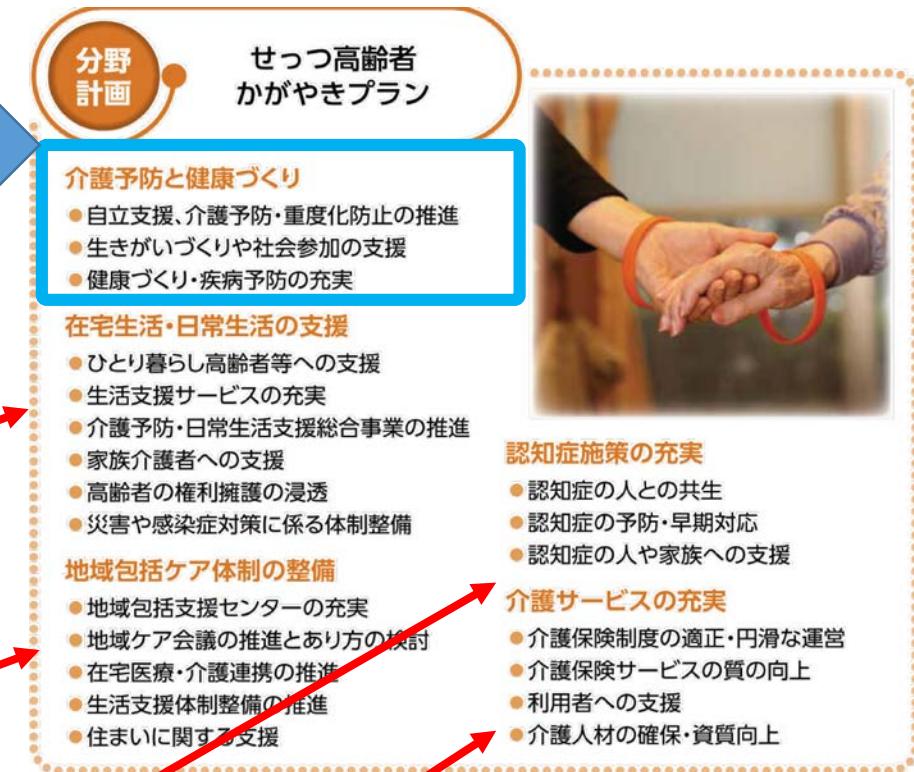
行政経営戦略基本計画とせつ高齢者かがやきプランの関係について

【第8期せつ高齢者かがやきプラン】

4 施策体系

| 基本理念 | 基本目標 | 基本的な施策の方向 | | | |
|------------------------------|---|--|--|---|---|
| みんなで支え合い、安心して暮らし続けられるつながりのまち | 1. いつまでも健康で、生きがいをもって暮らせるまちづくり 【介護予防と健康づくり】 | 1) 自立支援、介護予防・重度化防止の推進 2) 生きがいづくりや社会参加の支援 3) 健康づくり・疾病予防の充実 | | | |
| | 2. 住み慣れた地域で、安心して生活ができるまちづくり 【在宅生活・日常生活の支援】 | 1) ひとり暮らし高齢者等への支援 2) 生活支援サービスの充実 3) 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の推進 4) 家族介護者への支援 5) 高齢者の権利擁護の浸透 6) 災害や感染症対策に係る体制整備 | | | |
| | | 3. 地域包括ケア体制が確立しているまちづくり 【地域包括ケア体制の整備】 | 1) 地域包括支援センターの充実 2) 地域ケア会議の推進とあり方の検討 3) 在宅医療・介護連携の推進 4) 生活支援体制整備の推進 5) 住まいに関する支援 | | |
| | | | 4. 認知症になっても安心して暮らせるまちづくり 【認知症施策の充実】 | 1) 認知症の人との共生 2) 認知症の予防・早期対応 3) 認知症の人や家族への支援 | |
| | | | | 5. 介護が必要になっても暮らせるまちづくり 【介護サービスの充実】 | 1) 介護保険制度の適正・円滑な運営 2) 介護保険サービスの質の向上 3) 利用者への支援 4) 介護人材の確保・資質向上 |

【行政経営戦略基本計画】



進捗管理フォーマットの構成について

| 分野計画（行政経営戦略）進捗管理フォーマット | | | | | | |
|---|---|--------------|--------------|---|-------------------------------------|------------|
| 分野 | ① 福祉 | 施策 | ② 高齢福祉 | | | |
| 分野計画名称 | ③ 17せっつ高齢者かがやきプラン | | | 行政経営戦略 参照ページ | P79 | |
| 施策の展開（大項目） | ④ 1介護予防と健康づくり | | | | 「摂津市は高齢者にとって暮らしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合 | |
| KPI (指標) | 推移の方向性 | 基準値 | 令和02年度 結果 | 令和03年度 結果 | 令和04年度 結果 | 目標値(令和7年度) |
| | 増加 | 46.4%(令和2年度) | 46.4% | | | 50.0% |
| | 要介護認定率 | | | | | |
| KPI (指標) | 推移の方向性 | 基準値 | 令和02年度 結果 | 令和03年度 結果 | 令和04年度 結果 | 目標値(令和7年度) |
| | 増加抑制 | 18.4% | 18.5%(速報値) | | | 21.0%以下 |
| KPI (指標) | 「生きがいがある」と答えた市民の割合 | | | | | |
| | 推移の方向性 | 基準値 | 令和02年度 結果 | 令和03年度 結果 | 令和04年度 結果 | 目標値(令和7年度) |
| | 増加 | 50.9% | - | | | 55.0%以上 |
| 中項目 | ⑤ 1自立支援、介護予防・重度化防止の推進 | | | | 分野計画参照ページ | P42 |
| 関連する主な事業 | 令和02年度 の取組実績 | | | 分析・考察 | | |
| ①23039001 地域リハビリテーション活動支援事業 高齢介護課 | <ul style="list-style-type: none"> 保健センターのリハビリ専門職を、通いの場（つどい場・街かどデイハウス）へ161回、リハサロンへ46回派遣した。 コロナウイルス感染拡大防止のため、リハサロンが休会状態となっているため、リハサロンの参加者のうち、フレイルが危惧される方に自宅訪問を行った。 | | | <p>つどい場のうち、カフェ型つどい場にも周知を図ったが、コロナの影響もあり、団体からの希望がなかった。今後も継続して周知し、カフェ型つどい場へのリハビリ専門職の派遣を行う。</p> | | |

※⑤施策の展開(中項目)に紐づく各課の事業が記載されています。

進捗管理フォーマットの考え方について

| 分野 | 福祉 | 施策 | 高齢福祉 | | | |
|----------------------------------|---|------------------------------|--|------------------------|--------------|--|
| 分野計画名称 | 17せっつ高齢者かがやきプラン | | | 行政経営戦略 参照ページ | | |
| 施策の展開（大項目） | 1介護予防と健康づくり | | | | | |
| KPI (指標) | 「摂津市は高齢者にとって暮らしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合 | | | | | |
| | 推移の方向性 | 基準値 | 令和02年度 結果 | 令和03年度 結果 | 令和04年度 結果 | 目標値(令和7年度) |
| | 増加 | 46.4% (令和2年度) | 46.4% | | | 50.0% |
| KPI (指標) | 要介護認定率 | | | | | |
| | 推移の方向性 | 基準値 | 令和02年度 結果 | 令和03年度 結果 | 令和04年度 結果 | 目標値(令和7年度) |
| | 増加抑制 | 18.4% | 18.5% (速報値) | | | 21.0%以下 |
| KPI (指標) | 「生きがいがある」と答えた市民の割合 | | | | | |
| | 推移の方向性 | 基準値 | 令和02年度 結果 | 令和03年度 結果 | 令和04年度 結果 | 目標値(令和7年度) |
| | 増加 | 50.9% | - | | | |
| ① 紐づく事業ごとにどのような取組をしたのか 事実を記入 | | ② 取組の効果を KPI(指標)の数値(※)で確認 | | ③ 数値を確認し、各取組を分析 ・考察 | | ④ ・取組実績 ・指標の進捗※ ・社会環境の変化 を踏まえ、問題点及び 改善策等を記入 |
| 中項目 | 2生きがいづくりや社会参加の支援 | | | 分野計画参照ページ | P46 | |
| 関連する主な事業 | 令和02年度 の取組実績 | | 分析・考察 | | | |
| ①23038401 老人福祉センター事業 高齢介護課 | 令和02年度 の取組実績 • 243日開館し、延べ6,683人の入館者があった。 • 桜苑、ふれあいの里でいきいきカレッジを開催し、桜苑で延べ464名、ふれあいの里で延べ352名の参加があった。 | | 分野計画参照ページ • いきいきカレッジの新規受講生が少ないので、引き続き周知方法を工夫する。 • 新しい生活様式への対応として、スマホ講座（LINE、Zoomなど）の実施を検討する。 | | P46 | |

※ 指標の実績は、8月時点で算出可能な数値(速報値含む)のみ入力済です。